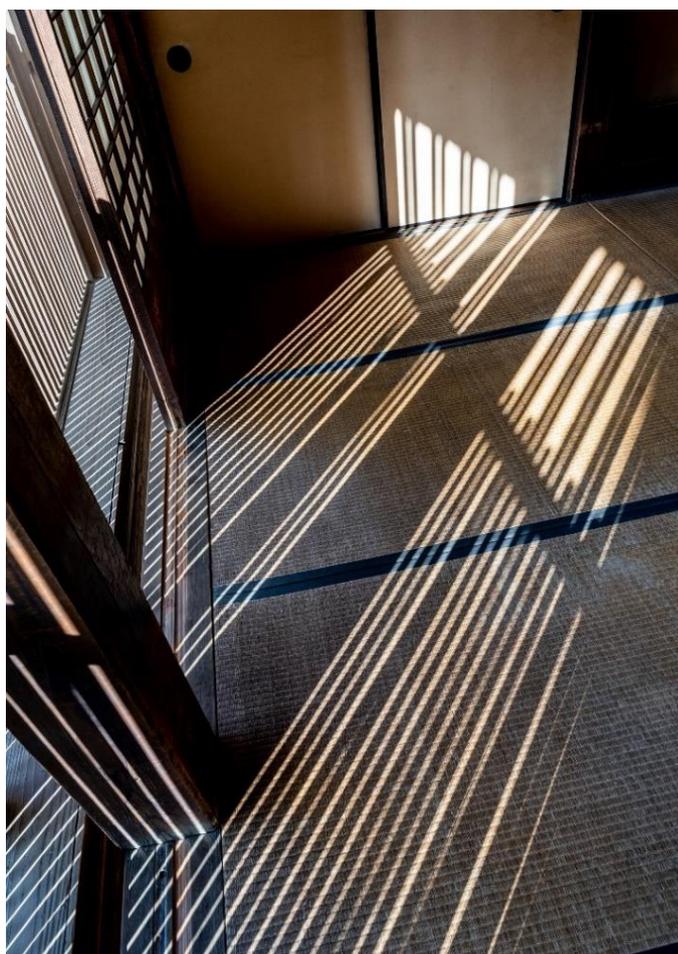


横浜の名勝庭園の魅力をとらえた作品がそろう

第32回三溪園フォトコンテスト入賞作品決定！

入賞作品展『伝えたい！三溪園の魅力』を3月13日(月)まで開催

四季折々の景色が楽しめる国指定名勝「三溪園」（所在地：横浜市中区）では、フォトコンテストを毎年開催しています。第32回三溪園フォトコンテストでは、『伝えたい！三溪園の魅力』をテーマとした作品募集をおこない、474点のご応募のなかから、印象的な一瞬や春夏秋冬の情景などをとらえた46点の入賞作品が決定しました。これにともない、2023年1月1日(日・祝)～3月13日(月)の間、入賞作品の展示をおこないます。ご来園されたお客様が独自の視点でとらえた三溪園の魅力の数々をご覧ください。また、第33回は『私の三溪園』をテーマとし、2023年10月31日(火)まで作品募集をおこなっています。



■推薦作品（1点）

作品名：「影」

入選者：渥美 滋 さま

■入選者さまの喜びの声

格子の影が美しく、さまざまな角度から撮影した中から選んだ写真です。初めての応募で「推薦」を受賞し、望外の喜びです。四季を通じて美しい三溪園には、カメラを片手に何度も足を運んでいます。



■第32回 三溪園フォトコンテスト『伝えたい！三溪園の魅力』入賞作品展

期 間 | 2023年1月1日(日・祝)～3月13日(月)

時 間 | 9:00～17:00 (最終入園 16:30)

会 場 | 三溪記念館 第3展示室

料 金 | 入園料のみ

作品数 | 全46点（推薦1点、特選2点、入選3点、佳作10点、努力賞30点）

入賞作品一覧

賞	タイトル	氏名	
推薦	影	渥美 滋	横浜市
特選	夜に祈る	川瀬 閑人	神奈川県
	国際YOGAの日	中山 泰雄	横浜市
入選	蓮の葉お面で影遊び	宇佐美 芳孝	横浜市
	初雪の便り	河野 君江	横浜市
佳作	春到来	鈴木 計子	横浜市
	冬の造形	池田 光夫	横浜市
	紅葉散策中	川上 勝正	横浜市
	絶景かな	櫻山 秀夫	東京都
	夜映え	佐々木 恭平	横浜市
	雪舞う大池	高階 満美恵	横浜市
	紅葉に彩られる庭園で家族団らん	野沢 宏孝	横浜市
	朝のお勤め	原田 裕次	東京都
	晩秋の頃	平井 正友	横浜市
	祈り	平山 清	横浜市
努力賞	「蓮の葉シャワー」楽しいね	峯岸 誠一	横浜市
	夢舞台	秋山 純一	横浜市
	夜空に浮かぶ	石井 清一	横浜市
	重文を護る	石川 元章	横浜市
	初夏の花菖蒲	岩崎 佐代子	横浜市
	秋の夕暮れ	内海 英明	横浜市
	静謐な世界	岡村 洋一	横浜市
	晩秋の聴秋閣	尾崎 進	東京都
	撮影場所を求めて	唐澤 幸代	横浜市
	郷愁	河内 道明	横浜市
	春爛漫	黒田 立夫	神奈川県
	雪の古民家	小林 正雄	横浜市
	紅葉の絶景	佐々木 幸雄	横浜市
	虹色シャワー	佐藤 瑞代	横浜市
	古からの朧月夜	佐野 洋一郎	横浜市
	縁起物	嶋村 一郎	横浜市
	芽吹き	嶋村 すみ	横浜市
	和みの朝	清水 公平	横浜市
	夢の中へ・・・	鈴木 美津子	横浜市
	小さな世界	関谷 耕平	神奈川県
	こいの季節	関谷 麻衣	横浜市
	静寂	高野 静男	横浜市
	正門の輝き始まる	津國 正光	横浜市
	桜台風	沼尾 夏美	横浜市
	光に夢中	橋本 夕起夫	横浜市
	シンボル	文後 次男	横浜市
	冬の陽	松山 進	横浜市
	あ！虹	本木 健	横浜市
	秋の訪れ	柳 盛康	横浜市
	白銀の庭園	山本 智敏	横浜市
紅葉の光	吉川 厚	横浜市	

※同賞内は五十音順・敬称略

■第33回 三溪園フォトコンテスト『私の三溪園』応募要項

第33回のテーマは『私の三溪園』。楽しかった思い出や独創的な発想力を活かした三溪園の姿など、新たな三溪園の魅力をとらえた作品を募集しています。皆様の想いを1枚の写真に込めて、ぜひご応募ください。

応募方法 | 2022年11月以降に三溪園内で撮影した写真をA4またはA3サイズにて縁なしプリントの上、応募票とともに三溪園管理事務所まで持参または郵送ください。

応募期限 | 2023年10月31日(火)

発表時期 | 2023年11月中旬以降、入賞者様には郵送にて通知します。

審査員 | 大河原 雅彦(元神奈川新聞社カメラマン)、森 日出夫(日本写真家協会)、山田 信次(日本写真作家協会)

特典 | 推薦：賞金3万円・年間パスポート1枚・招待券10枚・賞状
そのほか、特選、入選など賞により異なります。

主催 | 公益財団法人 三溪園保勝会

協賛 | 神奈川県カメラ写真商組合

*応募要項の詳細は、HPにてご確認ください。

◆三溪園について

三溪園は生糸貿易により財を成した実業家・原三溪によって、1906年(明治39)5月1日に公開。175,000㎡に及ぶ園内には京都や鎌倉などから移築された歴史的に価値の高い建造物が巧みに配置されている。2007年(平成19)に国の名勝に指定。(現在、重要文化財10棟・横浜市指定有形文化財3棟)

施設概要



施設名	三溪園(さんけいえん)
運営	公益財団法人三溪園保勝会
所在地	〒231-0824 神奈川県横浜市中区本牧三之谷58-1
連絡先	TEL 045-621-0635
入園料	大人700円/小中学生200円 横浜市内在住の65歳以上200円(濱ともカードの提示が必要)
開園時間	9:00~17:00(最終入園16:30) *イベントによって異なる場合あり
休園日	12月29日~31日
アクセス	JR根岸線根岸駅から市営バスで10分「本牧」下車、徒歩10分 横浜駅東口から市営バスで40分「三溪園入口」下車、徒歩5分
公式HP	www.sankeien.or.jp
Instagram	www.instagram.com/sankeien_garden
Twitter	twitter.com/HSankeien

本リリースに関する報道関係者からのお問合せ

公益財団法人三溪園保勝会 事業課 広報担当 岩本・加藤

TEL: 045-621-0635 / FAX: 045-621-6343

MAIL: iwamoto@sankeien.or.jp